

2016年7月21日

各 位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

業界初 モジュール接続可能な「抗菌・除菌フィルタ」 発売のお知らせ

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本 一典）は、圧縮空気中の菌を取り除くことが可能な食品業界向け「抗菌・除菌フィルタ SFC/SFS シリーズ」を2016年7月21日に発売いたします。

1. 開発の背景

食に対する安全が求められる中、食品製造・包装工程などで使う圧縮空気に対しても例外ではありません。CKDは、2015年に食品製造工程において安心・安全に使って頂けるFPシリーズを発売し、現在、エアフィルタからアクチュエータまで80機種を超えて幅広くラインナップしています。

今回、“食の安全のためにできること”をスローガンに、食品製造工程で扱う圧縮空気を安全なものにする「抗菌・除菌フィルタ SFC/SFS シリーズ」を新たに開発しました。

2. おもな用途

- (1) 圧縮空気を直接食品や食品包装資材に吹きかけるエアブローの工程
- (2) 食品包装資材に圧縮空気を充填する工程



写真のデータをご希望の場合は ckdkouhou@ckd.co.jp までご連絡下さい。

3. 製品の特長

- (1) 業界初 モジュール接続で簡単な組合せを実現
抗菌プレフィルタ、抗菌高性能フィルタ、除菌フィルタを業界で初となるモジュール接続を可能にし、用途に応じた構成が可能です。また、インライン除菌フィルタは、エアブローの近辺での設置が可能です。
- (2) たしかな抗菌・除菌性能
抗菌フィルタエレメントの抗菌性能（殺菌活性値）は3になり、これは18時間後に生菌数を1/1000以下にします。また除菌フィルタの除菌性能（細菌補足性能）はLRV \geq 8になり、これは仮に1億個の菌が流入しても除菌フィルタ後の圧縮空気中の菌は1個以下になります。

(3) 安全・安心な材料使用

圧縮空気の流体通路部の樹脂材・ゴム材は、食品衛生法に適合した材料を使用しています。グリースには、食品用NSF H1グリースを使用しています。また、外装部には抗菌性材料を使用しています。

(4) 簡単メンテナンス

メンテナンスの時期が一目でわかるメンテナンスシールを標準で装備します。フィルタの中のエレメントを新しいものと交換するだけで、簡単にメンテナンスができます。

4. 主な仕様

参考：抗菌・除菌コンビネーションSFC307シリーズ

- (1) 使用圧力範囲 0.15～1.0MPa
- (2) 耐圧力 1.5MPa
- (3) ろ過度 0.01 μ m (除去効率 99.99%)
- (4) 最大処理流量 0.3 m³/min(ANR)
- (5) エレメント交換 1年間 (6000時間) または圧力降下 0.1MPa

5. 標準価格 27,000円～95,000円 (税抜)

参考：抗菌・除菌コンビネーションSFC307シリーズ 64,500円 (税抜)

6. 販売計画
- 1年目：30百万円
 - 2年目：50百万円
 - 3年目：70百万円

以上

<お問合せ先> CKD株式会社 広報室 中島または中山
メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp
TEL 0568-74-1160、FAX 0568-77-3461